

## プロフィール

### ●高野百合絵（たかの ゆりえ） ソプラノ



富山県出身。東京音楽大学及び大学院首席修了。日生劇場『コジ・ファン・トゥッテ』ドラベッラを在学中にオーディションで射止めオペラ・デビュー。佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ 2021『メリー・ワイドウ』主役ハンナ・グラヴァリに抜擢され、2023『ドン・ジョヴァンニ』ドンナ・アンナ、2024『蝶々夫人』題名役では、可憐な舞台姿と瑞々しい歌唱で喝采を浴びた他、小澤征爾音楽塾・子どものためのオペラ『コジ・ファン・トゥッテ』フィオルディリージ、九響定期『トスカ』（コンサート形式）題名役でいずれも高い評価を得ています。

2025 大阪・関西万博オープニングセレモニーでの「第九」、大竹しのぶ氏の語りとともに演奏されたバーンスタイン「交響曲第3番カディッシュ」等のソリストで主要オーケストラと共に演を重ねています。2025年11月全国共同制作オペラ『愛の妙薬』では、等身大の演技と歌唱でヒロイン・アディーナ役を好演、聴衆を魅了しました。

CD「CANTARES」、「Cantar del Alma/魂の歌」を日本コロムビアよりリリース。第68回NHKニューイヤーオペラコンサートに出演。

第19回岩城宏之音楽賞、令和7年度北日本新聞芸術選奨受賞。

オフィシャルHP <https://yurietakano.com/>

### ●石野 真穂（いしの まほ） ピアノ



桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。同大学アンサンブル・ディプロマ修了。その後、篠川日仏財団の研修生として、パリ市立シャトレ劇場に於いてサビーヌ・ヴァタンのもと、コレペティトゥールの研鑽を積みました。

帰国後はコレペティトゥアとして活動し、新国立劇場、二期会、びわ湖ホール、日生劇場などのオペラ公演に関わりました。

また声楽を中心とする共演ピアニストとして、多くの演奏家から信頼を得ています。近年では、静岡国際オペラコンクールで公式伴奏者、NHK全国合唱コンクールでの課題曲初演演奏、またオーケストラの鍵盤奏者など多方面において活躍しています。

二期会オペラ研修所ピアニスト。新国立劇場オペラ研修所ピアニスト。東京藝術大学非常勤講師。ソニー音楽財団「子どものためのクラシック」登録アーティスト。